2026

聖学院大学
子ども教育学科
出張授業／
本学キャンパスでの
体験授業のご案内

「子ども」について学んでみませんか？

大学の授業を、みなさまの学校や施設で、 あるいは聖学院大学のキャンパスで。

当学科は、保育士資格と幼稚園・小学校の教職課程を備えています。

学科所属の教員は、それぞれ、“子ども” に関する専門領域の教育・研究をしています。

児童・生徒、そして保護者の皆様、子ども教育学科の授業を体験してみませんか。

対象： 高等学校・中学校・小学校・幼稚園・認定こども園・保育所・特別支援学校の
児童・生徒とその保護者
費用： 無料
場所： みなさまの学校・施設、または、本学キャンパス
授業時間： 30分～１時間程度でご相談に応じます。

下記出張授業一覧の＊で表記されている授業は大学チャペルでの開催講座です。
JR宮原駅・西大宮駅からのスクールバスは無料でご利用いただけます。

QR
申し込みフォーム

1 松本 祐子 / 児童文学

英語圏の児童文学が専門ですが、小中学生向けの児童文学作品の書き手でもあります。長く読み継がれてきた児童文学には子どもだけでなく大人も惹きつける魅力があります。物語に描かれた子どもの姿から、成長することの意味を考えてみませんか？ 小学生から大人まで、幅広い年代の興味に合わせた講義が可能です。

ファンタジー、# 成長

たとえば

- ピーターパンはなぜ永遠に子どものままでいられるのか？
- 『クマのプーさん』に描かれる子ども
- 物語に描かれる魔法の食べ物 ・ シンデレラの靴は何でできていたのか？

2　岩木 信喜 / 教育心理学

概ね10歳以降の児童・生徒・大学生の学習方法を研究対象にしています。勉強した内容の記憶を定着させ、応用力を増進させる方法や、ドリル学習の方法に関する学習科学（実験心理学的アプローチ）の成果ついて講義できます。また、心配事があると勉強で気が散りがちになりますが、そのような心理状態でもパフォーマンスを改善する対策があり、研究例を紹介できます。

学習、# 記憶

たとえば

- 復習するならテストして思い出そう：応用力も高まる検索ベース学習
- ドリルのやり方、教えます：キーワードは想起、インターバル、混合
- 価値を肯定して学習パフォーマンスを高めよう：価値肯定法のパワー

3　久保田 翠 / 音楽

大学時代に作曲科で学んだことを出発点とし、音楽理論やピアノ・弾き歌いの指導をしてきました。また、パフォーマー・作曲家としてのキャリアを活かして、グループでアンサンブルすることなども行ってきました。幅広い世代を対象とし、理論を基にした音楽の解説（講義）や、音で遊ぶこと（実践）などの授業が可能です。

#楽典（音楽理論）　#ピアノ弾き歌い　#アンサンブル　#作曲　#オルガン

たとえば

- 五音音階と子どもの歌（講義、もしくは講義＋実践）
- 集団で行う音を通じた「遊び」（実践）
- パイプオルガンとその仕組み*（講義+演奏）

4　佐藤 千瀬 / 異文化間教育

外国につながる子どもたちが在籍する保育・教育現場でのフィールドワークをしており、様々な違いを子どもたちが尊重できるような保育・教育、家庭への支援を研究しています。子どもの二言語発達や多様性に関する理論・教材をテーマにした保育者・教員対象の研修を行ってきました。具体例をもとに多様性を尊重する保育・教育を考える講義が可能です。また、小学生から高校生を対象に異文化間教育の教材を使った授業が可能です。

#外国につながる子ども　#多文化保育・教育　#多様性　#家庭支援

たとえば

- 子どもはいつから違いに気付く？
- この行事・活動は世界では『当たり前』？
- 多様性を尊重した保育・教育とは？」

5　田中　正代 / 教育方法 小学校教科教育

幼稚園から小学校まで、子どもが主体的に学びに向かうパネルシアターを使った教育方法を専門としています。国内外で表現活動や教科の導入にパネルシアターを使い、子どもの思考をひらく授業づくりを研究してきました。出張授業では、子ども向けの上演だけでなく、先生方が翌日から使える実践アイデアの紹介や体験的なワークショップも可能です。

#授業づくり #表現活動 #パネルシアター #言語活動 #幼児の学び

たとえば

「子どもが夢中になる！パネルシアターの世界」「教科の導入が変わる！パネルシアター活用術」「子どもの表現力を育てる教材づくり」「幼児期の学びを支える“見せる・伝える”技法」等

6　杉山　晶子 /教科教育（算数・生活）、教科外教育（道徳・特別活動）

「考える」「話し合う」「協力する」をキーワードに、算数・生活・道徳・特別活動の授業づくりを研究しています。防災や身近な課題を題材にした体験活動やグループワークを通して、対話の大切さや合意形成の面白さを学びます。小学校教員としての経験を生かした参加型の講義を提供します。学校のニーズに合わせた内容をご提案します。

#協働学習　#話合い活動 #合意形成 #授業づくり

たとえば

・みんなで決めるって難しい！防災を通して学ぶ話し合いのコツ
・もし防災リュックに3つしか入れられないとしたら？―話し合いで学ぶ防災と合意形成―

7　寺崎　恵子 / 教育哲学、教育文化論

ルソーは教育論『エミール』（1762年）で「大人は子どもを知らない。だから、子どもをもっと研究しよう」と述べました。人は生まれたときから学んでいる、知性は体感に発して五感よりも第六感にある、遊びは仕事である…などはわたしたちも共有したい問いの種。必ずしも「こうすればこうなる」ではない状況で、子どもも大人も、語り合って新しい生活を共に創りたい。哲学対話を通して一緒に考えていきましょう。

#遊び∞学び #体感と思考 #幼保小連携・架け橋プログラム #子どもの権利

たとえば

・　小学1年生の生活世界をどうみるか　－たのしさとおもしろさの分かち合いに向けて―
・子どもが見ている世界・大人に見えない世界 ―子どもの権利について考えてみる―

8　田澤　薫 /児童学、子ども家庭福祉、児童文化

子どもの思いを汲む方法・子どもの主体性を育む大人の関わりについて、保育・教育・福祉の視点から歴史的な手法を用いて研究しています。 今日の子どもと大人の関係性・地域のこども史について、一緒に探究してみませんか。 絵本の読み語りを受講者と実践しながら、聴き手の子どもの尊厳について学ぶ演習も提供できます。

#子ども理解 #子どもの尊厳 #子ども主体 #保育 #保育史

たとえば

- 乳幼児の思いに気付く
- 子どもの尊厳をまもる読み語り
- もし明治生まれの子どもだったら
- 不適切保育は防げる

9　安永　啓司 / 特別支援教育・学校心理学

障害のある幼児児童生徒への適切な教育（保育）や必要な支援において重要な一人一人の教育的ニーズをどのような仕組みや手続きで行うことが望ましいのか、また、どのようなアプローチや方法を用いればクラスルームベースにおいて適切な学びを促すことができるのかなどの探究をおこなっています。子ども（小・中・高）向け、保護者向けの話題や内容に応じます。

#特別な教育的ニーズ　#インクルーシブ教育（保育）
#応用行動分析学（ABA）　#ICT活用

たとえば

- 「障害」ってなあに？
- スペシャル・ニーズ・エデュケーション

10　白石　優子 / 臨床発達心理学・発達心理学

生涯にわたる人の発達（子どもだけではなく、大人も発達します！）のなかでも、幼児期と子育て世代の大人を中心に研究をしています。保育現場や心理師としての経験を土台に、虐待予防につながるワークショップ等を提供してきました。保育所から高校まで、生徒や保護者のニーズに合わせた講義を提供できればと思いますので、ぜひご相談ください。

#親子関係　#子ども虐待 #父親の子育て #実行機能

たとえば

- ねずみの子育てと比べて発見！人間の子育ては大変？
- 子どもの自己制御発達の秘密★脳のリーダー実行機能の役割を知ろう

- 教員は大学の授業の合間の日程で出張授業に伺います。ご希望の曜日・時間にお応えできない場合もありますので、複数の候補をご記入ください。
- 本学HP「出張授業レポート」に掲載する授業風景を1枚ご提供いただきたくお願いいたします。詳細は担当者からご相談いたします。

Love God and Serve His People
聖学院大学